FPG
Financial Products Group

We're true professionals

2012年9月期
決算説明資料
（2011年10月-2012年9月）

株式会社FPG
(code:7148)
東証1部

2012年10月

東証一部上場のご挨拶

当社は2012年10月22日、
東京証券取引所 市場第一部に上場いたしました。
2010年9月の大阪証券取引所JASDAQ市場への上場から約２年。
東証二部をへて、東証一部への上場を果たすことができたのは、
株主様をはじめ、これまでお力添え頂いた関係者の皆様の
厚いご支援の賜物と心より御礼申し上げます。

役職員一同、今般の一部上場を新たなスタートとして、
より一層の業容の拡大と企業価値の向上を図るべく、
真にお客様にご満足頂ける金融商品及びサービスの
提供に努めて参る所存でございます。

ここに謹んでご挨拶申し上げますとともに、
今後とも引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

Copyright Financial Products Group Co., Ltd. All Right Reserved.

FPG
Financial Products Group

2012年9月期の業績について



2012年9月期　業績ハイライト

FPG
Financial Products Group

通期にわたり、投資家からのニーズは高く推移し、出資金販売は好調に推移。一方、組成・販売経費、人員増強等のコストが増加するも、売上の増加が当該コストを吸収。売上高・利益面において、過去最高を記録、3期連続の増収増益となりました。

(百万円)	2011年9月期 実績	2012年9月期 実績	対前年同期増減	対前年同期増減率	2012年9月期 当初予想	2012年9月期 2012年8月13日上方修正
売上高	1,992	2,802	810	40.7%	2,363	2,788
営業利益	1,035	1,438	402	38.9%	1,163	1,418
経常利益	967	1,392	424	43.9%	1,113	1,360
当期純利益	557	793	235	42.3%	646	776
配当(円)	23.3	37.0	13.7	58.8%	27.0	32.0*
リース事業組成金額	39,138	47,289	8,150	20.8%		
出資金販売額	13,407	19,785	6,378	47.6%		

＊2012年3月8日発表

Copyright Financial Products Group Co., Ltd. All Right Reserved.

2012年9月期　レヴュー（タックス・リース・アレンジメント事業）

FPG
Financial Products Group

資金調達力、案件組成能力、販売力の強化により収益成長が加速
信用力の拡大で広がる関係取引先（金融機関、賃借人、投資家、販売ネットワーク）

タックスリースアレンジメント事業

上場効果（信用力の向上）

資金調達力

資金調達力が拡大　P11参照

相対取引行数は前期末14行→26行に増加。前期末30億円であった資金調達枠は98.5億円に飛躍的に拡大。

案件組成能力

海外の大手航空会社・海運会社を含む新規賃借人4社と取引開始、航空機案件が拡大

前期3案件のみであった航空機案件を11案件組成。組成案件数は21案件と前年と同数であったが規模の大きい航空機案件が増加したため、組成総額が拡大。

オランダに設立したアレンジメント専門の合弁会社が本格稼働し、海外案件を1件組成。P8参照

販売力

販売ネットワークの拡大　P10参照

会計事務所及び金融機関とのアライアンスの強化に努めた結果、累計で1000を超える会計事務所、38の金融機関と提携。

特に地銀との提携が広がり、金融機関ルートによる出資金販売が急増。

販売環境

東北地方を中心とした復興特需企業のニーズの取込み

東北地方を中心とした復興特需企業のニーズに対応し、積極的に販売。

東北地方における販売が増加。

旺盛な投資家需要　P8参照

震災後の国内景気の回復に伴い、業績好調である投資家を対象に、出資金販売は過去最高の197億円へ。

社内体制

人員の増強　P11参照

営業部門を中心に人員を増強。従業員数は前期末33名から当期末55名に増加。

10月１日現在63名。

Copyright Financial Products Group Co., Ltd. All Right Reserved.

2012年9月期　レヴュー（その他事業・トピックス）

FPG
Financial Products Group

その他事業

保険仲立人事業における商品の拡大

生保に加え、損保の仲立人の取扱いを開始。生保に関しては順調な売上を記録、当期の売上高は106百万円。（前年同期63百万円）

Ｍ＆Ａニーズの開拓に注力

M&Aアドバイザリー事業において複数の案件をクローズ。売上高は23百万円。会計事務所からの売却案件は増加傾向。

その他　トピックス

2011年10月3日　東証２部に上場

2010年9月のJASDAQ上場から1年後、東証に上場。

2011年11月1日付で1：3の株式分割を実施

中間記念配当を実施

東証2部への上場と設立10周年を記念して中間記念配当5円を実施。

株主優待をスタート

2012年9月期第2四半期から株主優待制度を導入。保有株式に応じてクオカードを贈呈。

大宮支店を開設

北関東・東北・上越地域における更なる営業の拡充、特に東北地方の復興特需の取り込み、新規顧客の獲得を目指し、大宮支店を開設。

Copyright Financial Products Group Co., Ltd. All Right Reserved.

公募増資について

FPG
Financial Products Group

公募増資の概要

発行株式：1,000,000株
発行価額：985円　　総額：985百万円
資本組入額：492百万円
払込期日：2012年10月19日

増資前発行済株式数：7,501,800株
増資前資本金：338,605,400円

増資後発行済株式数：8,501,800株
増資後資本金：831,300,400円

資金調達の目的

全額を短期借入金の返済資金として、2013年9月期中に充当する予定。

タックス・リース・アレンジメント事業において、当社子会社（SPC）の匿名組合契約に基づく権利を投資家に販売しており、リース開始日時点で、当社子会社（SPC）に当該権利の未販売分がある場合には、投資家に地位譲渡することを前提に、当社が一時的に立替取得を行う場合がある。上記の短期借入金は、当該権利を一時的に立替取得するために調達したもの。

Copyright Financial Products Group Co., Ltd. All Right Reserved.

FPG
Financial Products Group

2012年9月期　営業概況



2012年9月期　タックス・リース・アレンジメント事業の状況

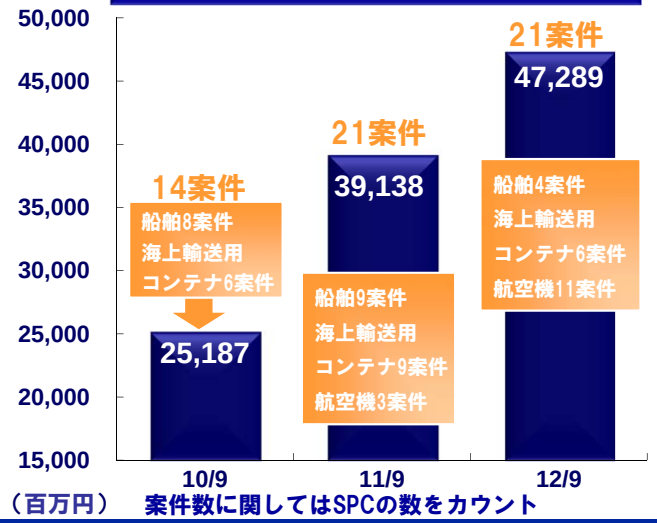
FPG
Financial Products Group

◆組成額・出資金販売額ともに過去最高を記録、航空機案件が拡大

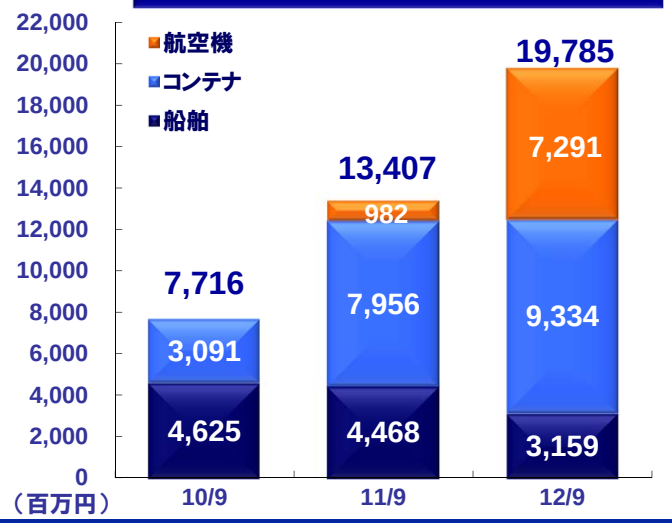
投資家からの引き合いは強く、旺盛な需要に対応するとともに、東北地方を中心とした復興特需企業の取り込みに注力した。
金融機関からの紹介が加速したことで、販売チャネルが拡大し、出資金販売は過去最高の197億円へ。
一方、組成に関しても過去最高の472億円を達成。オランダに設立したアレンジメント専門の合弁会社の本格稼働に加え、資金調達力の拡大が案件組成を大きく後押しする形となり、航空機案件が増加。結果、組成額・組成案件数ともに過去最高へ。

（百万円）		2010年9月期	2011年9月期	2012年9月期	増減
オペレーティング リース アレンジメント組成金額		25,187	39,138	47,289	8,150
出資金販売額		7,716	13,407	19,785	6,378
	船舶	4,625	4,468	3,159	△ 1,309
	コンテナ	3,091	7,956	9,334	1,377
	航空機	-	982	7,291	6,309
販売社数（件数）		184	268	414	146
タックス・リース・アレンジメント事業売上高		1,616	1,926	2,665	738
手数料（売上高／出資金販売額）		21.0%	14.4%	13.5%	△0.9%

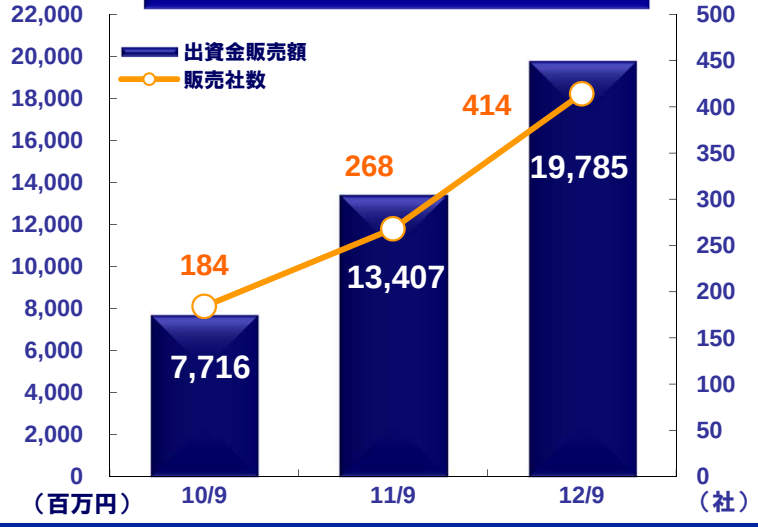
オペレーティングリース組成総額



リース物件別出資金販売額

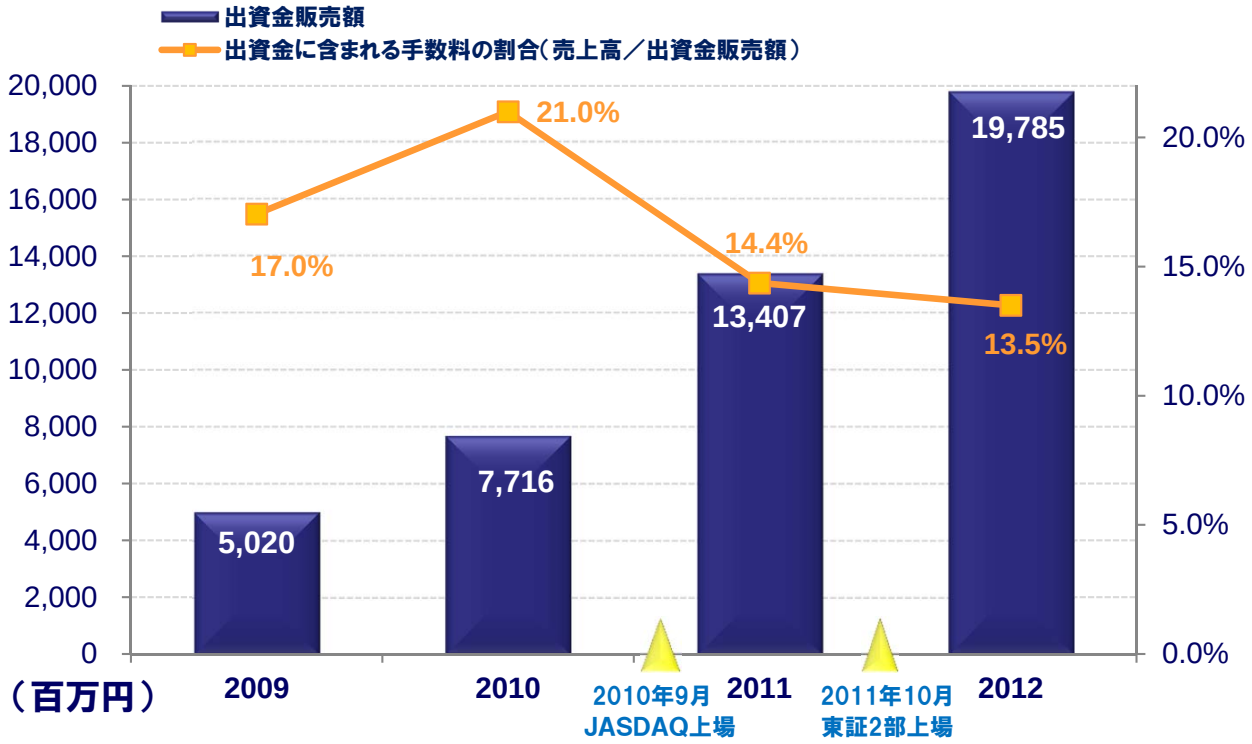


出資金販売額



Copyright Financial Products Group Co., Ltd. All Right Reserved.

タックス・リース・アレンジメント事業の利益率の推移



2010年までは、上場前であり、資金調達力不足のため、利益率の高い案件のみを選別して実行。結果、収益性が17～21%と高い水準にあった。

上場により信用力が向上し、資金調達力が拡大。上場前には資金不足により見送っていた案件も、旺盛な投資家需要への対応により、積極的に案件を組成。この結果、上場後の収益性は13-14%台に低下。但し、他の金融商品に比べ、高い収益性を維持。

（百万円）	2009年9月期	2010年9月期	2011年9月期	2012年9月期
売上高（注）	856	1,616	1,926	2,665
リース事業組成総額	13,345	25,187	39,138	47,289
出資金販売額	5,020	7,716	13,407	19,785
出資金に含まれる手数料の割合（売上高／出資金販売額）	17.1%	21.0%	14.4%	13.5%

（注）リース事業組成金額＝オペレーティング・リース事業の組成金額、出資金販売額＝リース事業への匿名組合出資金（匿名組合契約に基づく権利）の販売額
売上高＝タックス・リース・アレンジメント事業に係る売上のみ集計

Copyright Financial Products Group Co., Ltd. All Right Reserved.

2012年9月期 トピックス

FPG
Financial Products Group

ネットワークの開拓・拡充により広がる販売網

1000を超える会計事務所とのパートナーシップ契約を積極推進、販売網を拡充。38の金融機関、特に地銀との提携により出資金販売が加速。

8,000件を超える会計事務所にアプローチが可能

1,000を超える事務所と提携

全国の会計事務所

顧客 ◆中小企業◆

パートナーシップ

インセンティブ

顧客紹介

FPG

ビジネスマッチング

インセンティブ

顧客紹介

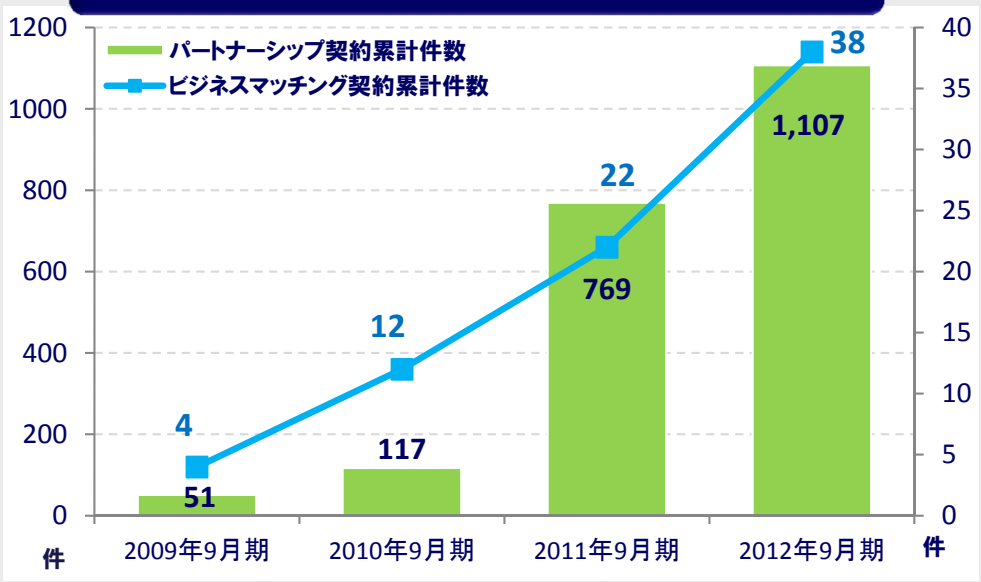
金融機関
－地銀
－証券会社

顧客 ◆中小企業◆

地銀29行
証券会社9社
と提携
当期において
提携地銀16行増加

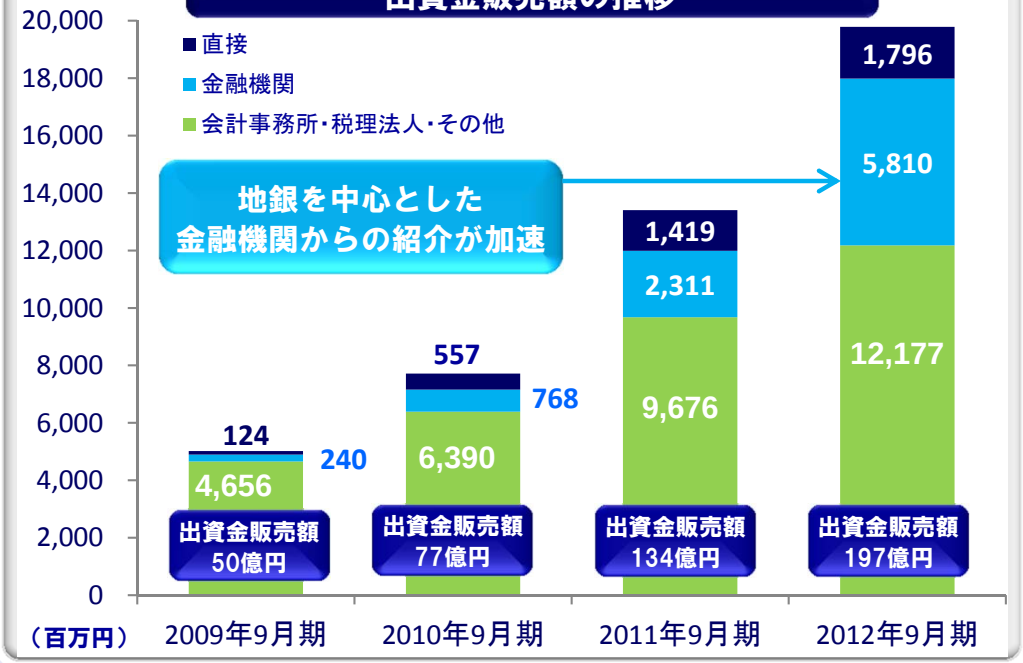
金融機関からの紹介案件は1口あたりの金額も大きく、成約率も高い傾向がある。

会計事務所とのパートナーシップ契約件数と金融機関とのビジネスマッチング契約件数（累計）



＊2009－10年においてはパートナーシップ契約導入前であり、顧客紹介契約数をカウントしております。
2011年度以降においては顧客紹介契約数を除く。

会計事務所ルートと金融機関ルートによる出資金販売額の推移



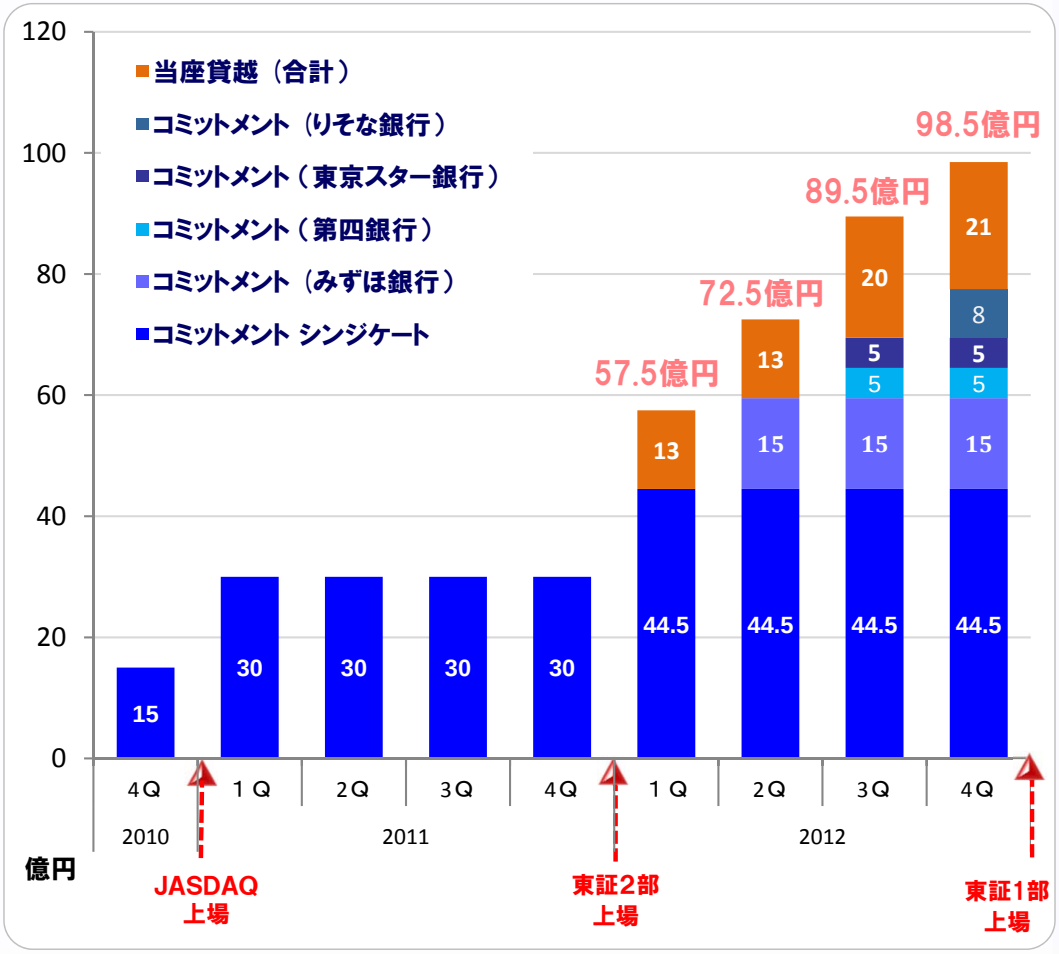
Copyright Financial Products Group Co., Ltd. All Right Reserved.

2012年9月期 トピックス

FPG
Financial Products Group

資金調達力の拡大、機動的な資金の確保

**資金調達力の拡大に伴い、組成案件の規模も拡大
同時に複数の案件組成も可能に。**



オランダ合弁会社が本格稼働、第１号案件組成へ

2012年2月にオランダに設立した、アレンジメントを専門に行う合弁会社が本格稼働。

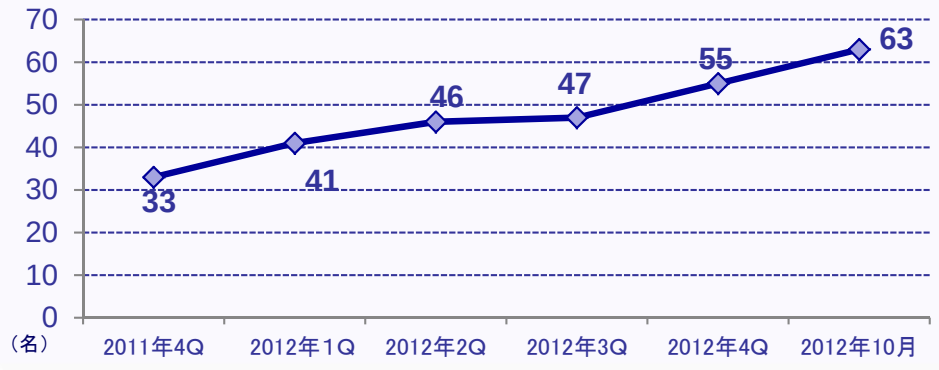
同社アレンジのもと、第4四半期において、ヨーロッパ大手の海運会社を賃借人とするリース案件を1件組成。

大宮支店を開設

北関東・東北・上越地域における更なる営業の拡充、特に東北地方の復興特需の取り込み、新規顧客の獲得を目指し、大宮支店を開設。

業容拡大に伴う人員増強

営業部門を中心に人員を増強。従業員数は前期末33名から当期末55名へ。10月１日現在63名。



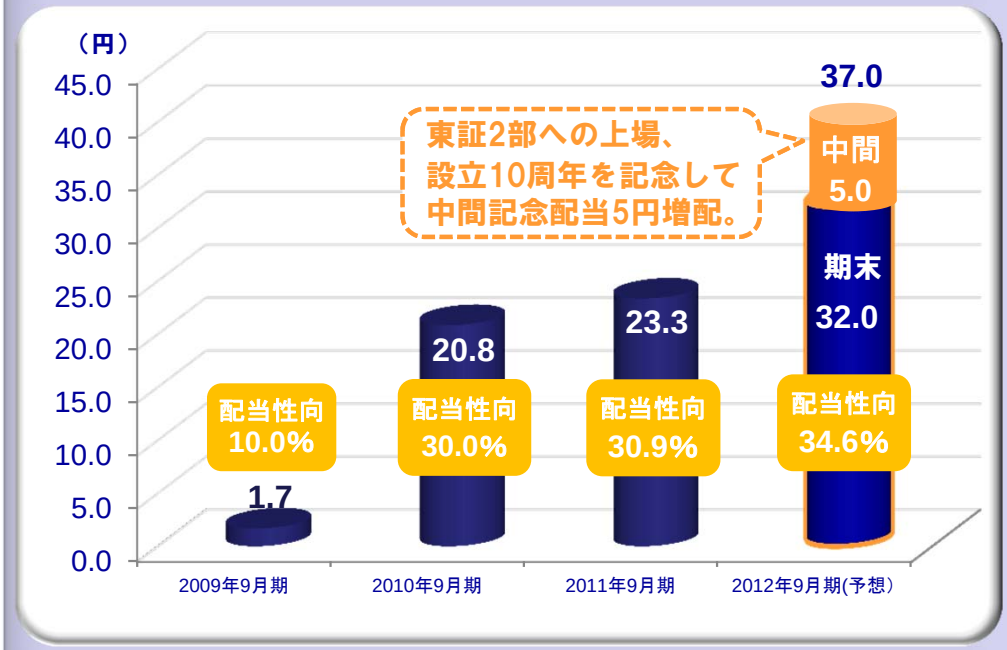
Copyright Financial Products Group Co., Ltd. All Right Reserved.

2012年9月期　配当予想及び株主優待

期末配当（予想）を５円増配 27円→32円へ

経営基盤の強化と事業機会を確実に捉えるために、十分な内部留保を維持することに留意しつつ、株主の皆様に適切な利益を還元することが配当政策上重要であると考えており、業績の状況や将来の事業展開などを総合的に勘案し、目標配当性向を概ね30%以上に設定。

◆2012年9月期期末配当（予想）27円→32円へ増配
年間配当予想は37円（配当性向34.6%）



（注）株式分割の影響を調整しております。

株主優待を開始

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式への投資の魅力を向上させ、より多くの株主様に中長期的に保有していただけることを目的として2012年3月末現在の株主様より株主優待を実施。

◆　株主優待の内容

対象株主：
毎年９月末及び３月末現在の株主名簿に記載された当社株式１単元（100株）以上保有の株主様を対象に年２回実施

優待内容：
保有株式　100株以上1000株未満
→　1,000円相当のクオカード１枚

保有株式　1000株以上につき
→　3,000円相当のクオカード１枚



Copyright Financial Products Group Co., Ltd. All Right Reserved.

FPG
Financial Products Group

2012年9月期　財務ハイライト



2012年9月期　損益計算書

FPG
Financial Products Group

（百万円）	2011年9月期	2012年9月期	増減
売上高	1,992	① 2,802	810
売上原価	258	② 405	146
売上総利益	1,733	2,397	663
販売費及び一般管理費	697	959	261
営業利益	1,035	③ 1,438	402
営業外収益	21	109	87
受取利息	17	93	75
為替差益	0	12	11
その他	3	3	0
営業外費用	89	154	65
支払利息	33	81	48
支払手数料	53	70	16
その他	2	3	1
経常利益	967	④ 1,392	424
特別損失	7	1	△ 6
税引前純利益	960	1,390	430
法人税、住民税及び事業税	422	660	238
法人税等調整額	△ 19	△ 63	△ 43
法人税等合計	402	597	194
当期純利益	557	793	235

リース開始後に投資家に商品出資金を販売した場合、
経過分の利息を投資家から徴収。受取利息として営業外収益に計上。

① 売上高　2,802百万円（+810百万円）

（タックス・リース・アレンジメント事業売上）
2,665百万円（前期1,926百万円）
（保険仲立人事業売上）　106百万円（前期63百万円）
（M＆Aアドバイザリー事業売上）　23百万円（前期２百万円）

② 売上原価　405百万円（+146百万円）

案件組成コスト　76百万円（前期50百万円）
顧客紹介者への支払手数料　328百万円（前期208百万円）

③ 営業利益　1,438百万円（+402百万円）

業容拡大に伴う人員増強（前期比+22名）による人件費*454百万円及び東証２部への新規上場に伴うコスト等により販管費は前期比+261百万円と増加したものの、売上高の増加がコスト増を吸収、営業利益は前年同期比+38.9％と増益となった。

＊　給与、賞与（引当金繰入額含む）、法定福利費、福利厚生費、人材採用費

④ 経常利益　1,392百万円（+424百万円）

営業外費用は商品出資金の積増に伴う資金調達額の拡大により、支払利息が81百万円となった他、シンジケートローン手数料を含む支払手数料70百万円の計上等により、154百万円に増加（前年同期比+73.4％）。
しかしながら、営業外収益において、出資金販売に伴い、投資家から徴収する経過利息として、受取利息93百万円を計上、営業外収益は109百万円に大幅増加（前年同期比+406.4％）。
結果、経常利益は1,392百万円に増加（前年同期比+43.9％）。

Copyright Financial Products Group Co., Ltd. All Right Reserved.

2012年9月期　貸借対照表

FPG
Financial Products Group

資産　（百万円）	2011年9月期 期末	2012年9月期 期末	増減
流動資産	6,209	5,492	△ 716
現金及び預金	2,226	1,987	△ 239
商品出資金	3,749	3,152	△ 596
その他　流動資産	233	352	119
固定資産	380	426	46
投資その他資産	284	313	29
その他　固定資産	96	113	17
資産合計	6,589	5,919	△ 670

負債　（百万円）	2011年9月期 期末	2012年9月期 期末	増減
流動負債	4,539	3,096	△ 1,442
短期借入金	3,637	1,607	△ 2,030
1年内返済予定の長期借入金	10	121	111
前受金	461	557	95
その他　流動負債	429	811	381
固定負債	91	271	180
長期借入金	0	200	199
その他　固定負債	90	71	△ 18
負債合計	4,630	3,368	△ 1,262

株主資本　（百万円）	2011年9月期 期末	2012年9月期 期末	増減
資本金	334	338	4
資本剰余金	284	288	4
利益剰余金	1,340	1,924	583
自己株式	△0	△0	△0
純資産合計	1,958	2,551	592
負債純資産合計	6,589	5,919	△ 670

1　商品出資金3,152百万円（△596百万円）

投資家需要に対応する積極的な案件組成に努めたものの、旺盛な需要により販売が進み、残高は減少。

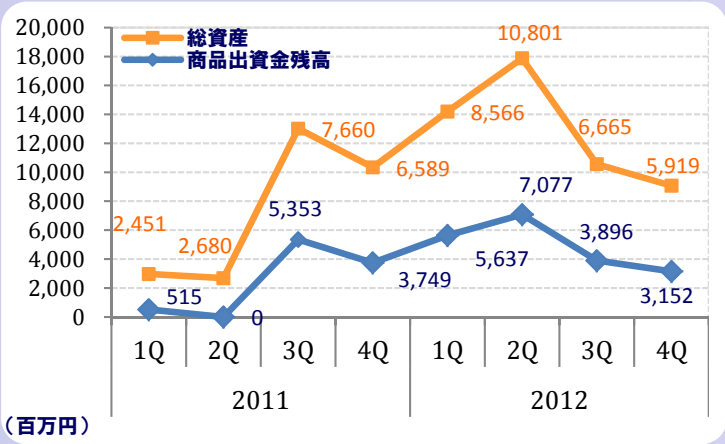
商品出資金の立替資金は主にコミットメントライン融資枠等の短期借入金で調達

↓

商品出資金を販売

↓

出資金販売代金の入金時に前受金が売上に計上される。



2　前受金557百万円（+95百万円）

商品出資金は減少したものの、収益性の高い商品出資金が在庫として残ったため、当該出資金の手数料である前受金が増加。2013年第1四半期以降の商品出資金の販売に応じて、前受金を売上計上。

3　長短借入金（社債含む）1,998百万円（△1,740百万円）

商品出資金の販売に伴い、借入金を返済。

4　純資産　2,551百万円（+592百万円）

当期純利益793百万円を計上した一方、前期期末配当（172百万円）及び今期中間記念配当（37百万円）の実施により純資産は592百万円増加。

Copyright Financial Products Group Co., Ltd. All Right Reserved.

2012年9月期　キャッシュフロー計算書

（百万円）	2011年9月期 期末	2012年9月期　期末
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,679	1,842
投資活動によるキャッシュ・フロー	△71	△71
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,493	△2,010
現金及び現金同等物残高	2,226	1,987

1 **営業活動によるCF**

当期純利益が増加したこと、商品出資金の販売による回収が進んだこと等から、営業活動から得られた資金は1,842百万円（前年同期は、主に商品出資金の取得により、1,679百万円の資金支出）。

2 **投資活動によるCF**

オペレーティング・リース事業を行うＳＰＣとして利用する子会社株式の取得、大宮支店新設や人員増加に伴う設備拡充等、投資活動において使用した資金は前年同水準の71百万円。

3 **財務活動によるCF**

借入金の返済を進めたこと等から、財務活動において使用した資金は2,010百万円。
前年同期は、商品出資金の取得のための資金調達の増加などにより、3,493百万円の資金収入。

Copyright Financial Products Group Co., Ltd. All Right Reserved.

B/Sにおける当社の特徴（自己資本比率について）

FPG Financial Products Group

商品出資金（在庫）及び借入金の増減により大きく変動する自己資本比率

商品出資金の立替資金は主にコミットメントライン融資枠等の短期借入金で調達しており、商品出資金の増加に応じて短期借入金は増加、商品出資金の販売に応じて短期借入金は減少する。
BSに占める短期借入金及び商品出資金のウェイトは大きく（BSの30～50％）、案件組成に伴う商品出資金の増加・販売に応じて、当社のBS及び自己資本比率は、大きく変動する傾向にある。

商品出資金の残高と資金調達の状況（百万円）	2011	2012
総資産	6,589	5,919
現金及び預金	2,226	1,987
商品出資金	3,749	3,152
負債合計	4,630	3,368
借入金・社債合計	3,738	1,998
うち、短期借入金	3,637	1,607
純資産合計	1,958	2,551
自己資本比率	29.7%	43.1%

実績値

	2011	2012
総資産	6,589	5,919
純資産	1,958	2,551
自己資本比率	29.7%	43.1%

商品出資金を控除した場合

	2011	2012
商品出資金を控除した総資産	2,840	2,766
純資産	1,958	2,551
自己資本比率	69.0%	92.2%

Copyright Financial Products Group Co., Ltd. All Right Reserved.

FPG
Financial Products Group

2013年9月期　業績予想
中期的な経営戦略



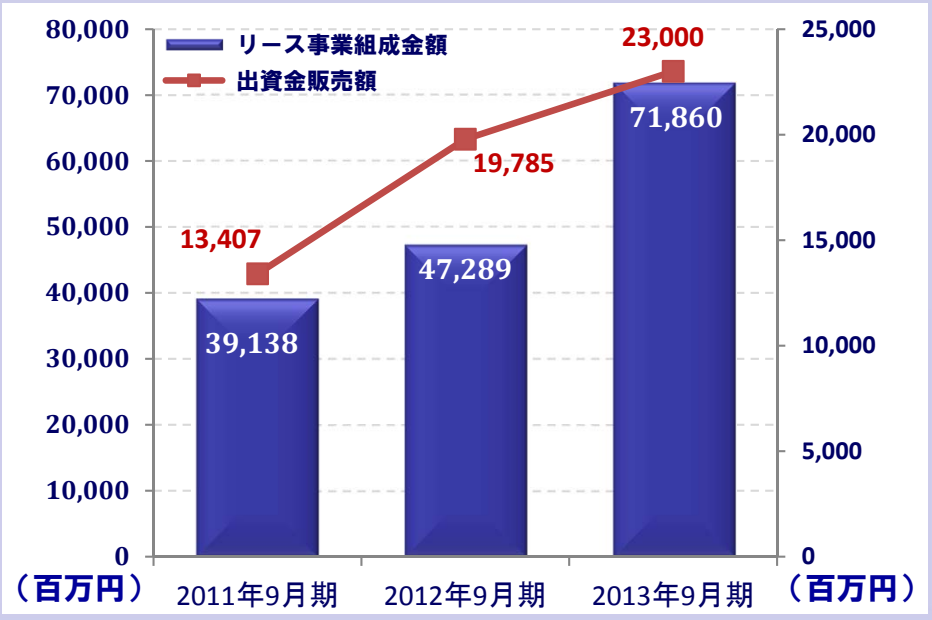
2013年9月期　通期業績予想

FPG
Financial Products Group

4期連続の増収増益に向け、最高益更新を目指す

（百万円）	2011年9月期 実績	2012年9月期 実績（A）	2013年9月期 予想（B）	増減 （B-A）	増減率	2013年9月期 第2四半期
売上高	1,992	2,802	3,364	561	20.0%	1,781
営業利益	1,035	1,438	1,621	183	12.7%	910
経常利益	967	1,392	1,469	76	5.5%	786
当期（四半期）純利益	557	793	853	59	7.6%	456
リース事業組成金額	39,138	47,289	71,860	24,570	52.0%	-
出資金販売額	13,407	19,785	23,000	3,214	16.2%	-





Copyright Financial Products Group Co., Ltd. All Right Reserved.

2013年9月期　通期業績予想

FPG
Financial Products Group

（百万円）	2011年9月期 実績	2012年9月期 実績（A）	2013年9月期 予想（B）	増減 （B-A）	増減率	2013年9月期 第2四半期
売上高	1,992	2,802	3,364	561	20.0%	1,781
リース事業組成金額	39,138	47,289	71,860	24,570	52.0%	-
出資金販売額	13,407	19,785	23,000	3,214	16.2%	-

事業環境：

2012年10月22日、東証１部に上場。上場効果による信用力の向上に伴い、資金調達力、案件組成能力、販売力のより一層の拡大を見込む。

タックス・リース・アレンジメント事業：

販売面：法人税率引き下げを背景に投資家の需要は引き続き好調に推移する見通し。
出資金販売額23,000百万円（当期比+16.2％）を予想。

組成面：リース事業のアレンジメントを行う欧州合弁会社の機能強化を含めた各種施策による組成能力の向上、一部上場に伴う信用力の向上により資金調達力の拡大を見込む。
リース事業の組成金額は、71,860百万円（当期比+52.0％）を予想。

その他事業（保険仲立人、M＆Aアドバイザリー等）：

タックス・リース・アレンジメント事業とのシナジー効果により収益の拡大を見込む。

Copyright Financial Products Group Co., Ltd. All Right Reserved.

中期的な経営戦略（営業力、組織力の強化）

FPG
Financial Products Group

① 成長戦略の推進

- タックス・リース・アレンジメント分野における収益の拡大
- 収益構造の多角化　～ワンストップ型ファイナンシャルサービス業の推進～

② 経営基盤の強化

- 安定かつ機動的な資金の確保　→資金調達力は順調に拡大中
- 内部統制・コンプライアンス体制の継続的な強化

人材育成のための教育・育成プランの作成

→法務人員の増強、監査体制の改善による牽制機能の構築、コンプライアンスの徹底推進

→役職員の教育研修の強化及びITの積極的な活用による営業支援、事務作業の効率化

③ ステークホルダーとの良好な関係を維持

- 配当性向30％を公約
- 株主優待を導入　→　2012年9月期第2四半期より株主優待制度を導入

Copyright Financial Products Group Co., Ltd. All Right Reserved.

成長戦略の推進

FPG
Financial Products Group

タックスリースアレンジメント事業の強化

組成面

◆旺盛な投資家ニーズに対応した案件供給体制の構築
◆欧州合弁会社の機能強化による組成能力の向上、新規賃借人の開拓
◆組成の拡大に対応した資金調達力の確保

販売面

◆会計事務所とのパートナーシップ契約及び地銀を中心とした金融機関とのアライアンスの推進による販売ネットワークの拡充
◆中小企業の事業承継対策への対応

需要(投資家ニーズ)と供給(案件組成)のバランスを保ち、効率的なオペレーションを追求

→出資金販売額250億円の早期達成を目指す

収益構造の多角化（その他事業）

保険仲立人事業

◆取扱保険会社の拡大による保険商品の拡充
◆販売ネットワークを活用し、既存・潜在顧客に対して保険商品を提案

M&Aアドバイザリー事業

◆販売ネットワークを活用したM&A案件の獲得とマッチングの促進
◆中小企業経営者の後継者不在問題に対応し成約件数の拡大を図る

不動産関連事業など、新規事業も検討

Copyright Financial Products Group Co., Ltd. All Right Reserved.

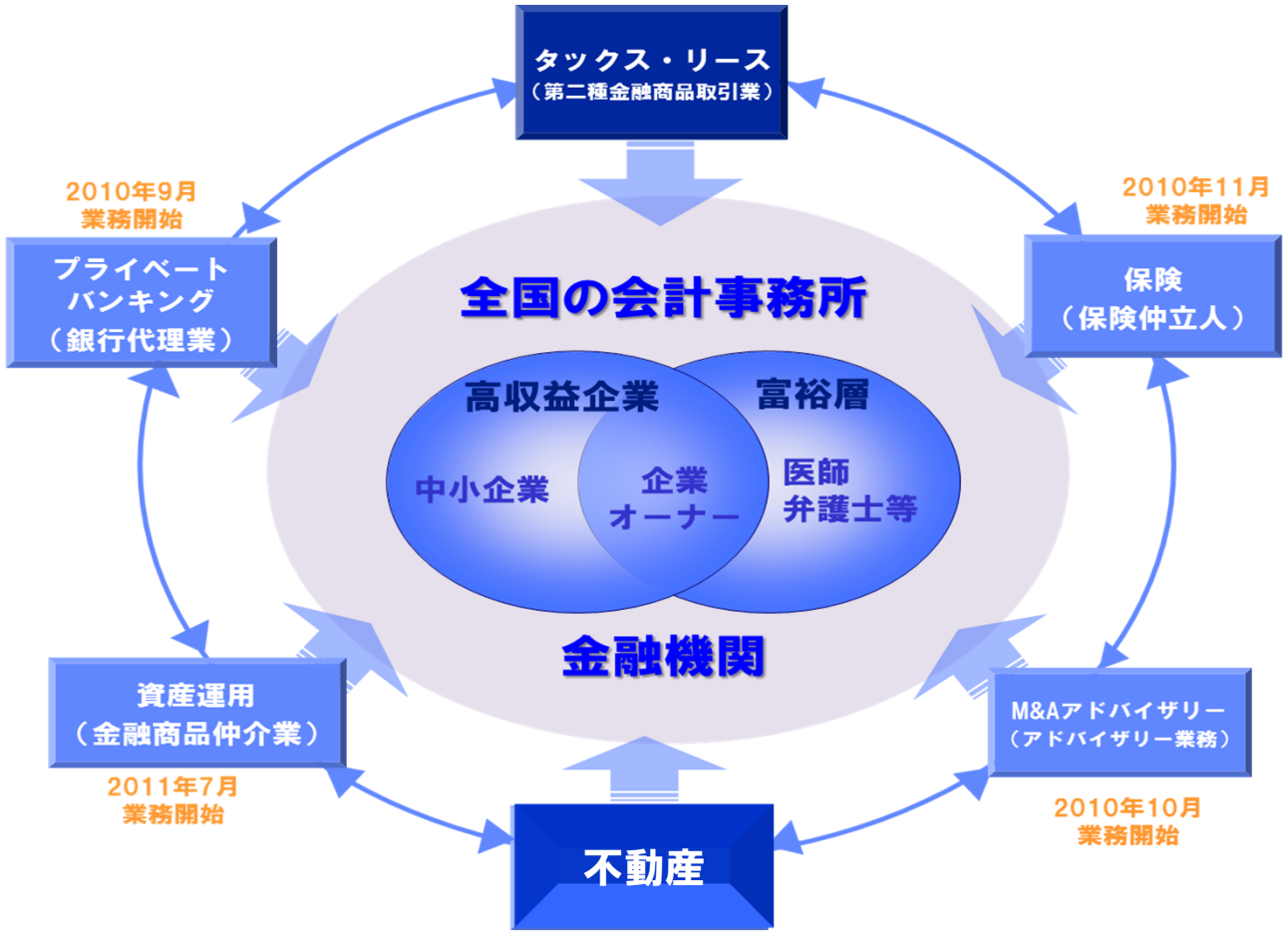
成長戦略の推進

FPG
Financial Products Group

タックス・リース専業から、ワンストップ型ファイナンシャルサービス業へ

オペレーティングリース・保険・M＆A等、商品ラインナップの拡充を図り
投資家ニーズに迅速かつ的確に対応できる体制を構築

➡ **最適な商品を提供するクロスセリングを追求**



商品ラインナップの拡充

◆2012年8月に宅建業免許を取得

2013年9月期中に不動産関連ビジネスへの進出を検討中。

Copyright Financial Products Group Co., Ltd. All Right Reserved.

主要な経営指標の推移

FPG
Financial Products Group

決算年月		2008年9月期	2009年9月期	2010年9月期	2011年9月期	2012年9月期
売上高	（百万円）	902	856	1,621	1,992	2,802
経常利益	（百万円）	435	242	773	967	1,392
当期純利益	（百万円）	231	99	444	557	793
資本金	（百万円）	50	66	332	334	338
発行済株式総数	（株）	1,000	1,056	1,231,300	2,470,600	7,501,800
純資産額	（百万円）	463	586	1,553	1,958	2,551
総資産額	（百万円）	1,881	1,539	2,366	6,589	5,919
１株当たり純資産額	（円）	77.21	92.62	210.23	264.31	340.09
１株当たり配当額	（円）	5.00	5.00	62.50	70.00	37.00
１株当たり当期純利益	（円）	38.66	16.66	69.49	75.46	106.97
自己資本比率	（％）	24.6	38.1	65.6	29.7	43.1
配当性向	（％）	4.3	10.0	30.0	30.9	34.6
営業活動によるCF	（百万円）	△666	676	11	△1,679	1,842
投資活動によるCF	（百万円）	△39	△110	△51	△71	△71
財務活動によるCF	（百万円）	665	△280	△207	3,493	△2,010
現金及び現金同等物の期末残高	（百万円）	458	731	482	2,226	1,987
従業員数	（人）	9	20	27	33	55

Copyright Financial Products Group Co., Ltd. All Right Reserved.

本資料における注意事項等

- 本資料は投資家の参考に資するよう、株式会社FPG（以下、弊社）の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。
- これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき弊社が判断した予測です。
- 本資料に記載された内容は、現時点において一般に認識されている経済・社会等の情勢及び弊社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

【本資料及び当社ＩＲに関するお問い合わせ先】

株式会社FPG　総務部

TEL　（03）5288-5691

URL　http://www.fpg.jp

Copyright Financial Products Group Co., Ltd. All Right Reserved.